

## 100年に1本の壮大な芸道映画

吉田修一(原作者)

この熱狂に、魂が震える。

後に国の宝となる男は、任侠の一門に生まれた。

この世ならざる美しい顔をもつ喜久雄は、 抗争によって父を亡くした後、 上方歌舞伎の名門の当主・花井半二郎に引き取られ、

歌舞伎の世界へ飛び込む。

そこで、半二郎の実の息子として、

生まれながらに将来を約束された御曹司・俊介と出会う。 正反対の血筋を受け継ぎ、生い立ちも才能も異なる二人。 ライバルとして互いに高め合い、芸に青春をささげていくのだが、 多くの出会いと別れが、運命の歯車を大きく狂わせてゆく...

誰も見たことのない禁断の「歌舞伎」の世界。 血筋と才能、欲喜と絶望、信頼と裏切り もがき苦しむ壮絶な人生の先にある"感涙"と"熱狂"。

何のために芸の世界にしがみつき、激動の時代を生きながら、 世界でただ一人の存在"国宝"へと駆けあがるのか? 圧巻のクライマックスが、観る者全ての魂を震わせる――。















